

令和7年自転車指導啓発重点地区及び路線

守山警察署

交差点での事故多発！！
一時停止場所や見通しの悪い
交差点では、必ず一時停止を
しましょう。



凡例

- 自転車事故密度分布
低 高
- 自転車指導啓発重点地区
- 自転車指導啓発重点路線
- 重傷事故発生場所

出典：国土地理院基盤地図情報（基本情報）

選定理由

①	県道名古屋犬山線
水分橋北交差点	～ 三階橋南 1,000 m
選定理由	
自転車や四輪車が多数輻輳し、事故が最も多発傾向にあるため。	

Ⓐ	【重点地区】
守山交番管内	
選定理由	
スーパーや駅が点在し、自転車利用者が多く、管内全体に自転車事故の発生が認められるため。	

自転車事故件数			
区分	守山警察署 管内		
	R4.1 ～R6.10	重傷事故	死亡事故
自転車関連事故	687	17	0